

平成 2 8 年度

P T A 総会

～保護者の皆様に～

香川県立高松南高等学校

〒761-8084 高松市一宮町 5 3 1
電 話 (087) 885-1131 (代)
FAX (087) 885-1133

E-mail minamh01@kagawa-edu.jp
URL <http://www.kagawa-edu.jp/minamh02/htdocs/>

目 次

1. P T A 総 会 -----	1
事業報告 -----	2
決算報告 -----	3～ 4
監査報告 -----	5
役員名簿 -----	6～ 7
事業計画 -----	8
会計予算 -----	9～10
空調維持・設備 -----	11～13
PTA会則 -----	14
学校徴収金運営協議会要領 -----	15
2. 現 況 報 告 -----	
①教務 -----	16～21
②進路指導 -----	22～26
③人権・同和教育 -----	27～28
④生徒指導 -----	29～31
⑤教育相談 -----	32～33
⑥保健指導 -----	34～36
3. 年間行事予定 -----	37
4. 保護者へのお願い・お知らせ	
①学校関係刊行物への生徒写真等の掲載について(お願い) -----	38
②気象「警報」の発令時の対応について(お知らせ) -----	39
5. 校内案内図	

平成28年度 P T A 総 会

1. 日 時 平成28年5月14日(土) 13 : 40～ 【代休5月23日(月)】
2. 場 所 本 校 大会議室
3. 日 程

- ① 授業 特別時間割
- ② " 生徒は4限まで
- ③ "
- 11 : 40～12 : 10 昼 食
- 12 : 10～12 : 25 清 掃
- 受 付 12 : 00～12 : 20
- 授業参観④ 12 : 30～13 : 20
- 受 付 13 : 20～13 : 40
- 総 会 13 : 40～14 : 40
- 講 演 14 : 40～15 : 20 (総会会場)
- 「就職活動の現状と、社会で求められるチカラ」
- 学級懇談会 15 : 30～(各HR教室等)

4. 総 会 次 第 司会：金安教諭 記録：北村教諭
 - 1) 開 会
 - 2) 会 長 あ い さ つ ----- 松野 会長
 - 3) 校 長 あ い さ つ ----- 梶 校長
 - 4) 議 長 選 出
 - 議 事
 - ① 平成27年度 P T A事業報告 秋山 教頭
 - ② 平成27年度 P T A決算報告 江頭 事務部長
 - ③ 監査報告
 - 質疑応答
 - ④ 平成28年度 P T A役員選出 川田 教頭
 - ⑤ 平成28年度 P T A事業計画(案) 審議 秋山 教頭
 - ⑥ 平成28年度 P T A会計予算(案) 審議 江頭 事務部長
 - 質疑応答
 - ⑦ 新旧役員あいさつ
 - ⑧ その他
 - 5) 現 況 報 告
 - ① 学校目標・学校評価について ----- 藤田 教務主任
 - ② 進路指導について ----- 松岡 進路指導主事
 - ③ 人権・同和教育について ----- 檜垣 人権・同和教育主任
 - ④ 生徒指導について ----- 相川 生徒指導主事
 - ⑤ 教育相談について ----- 池内 教育相談部長
 - ⑥ 保健指導について ----- 半田 保健主事
 - 6) そ の 他
 - 7) 閉 会

平成27年度 P T A事業報告

年 月 日	項 目	場 所	参 加 者
27. 5. 2	第1回P T A理事会	本館2階大会議室	本部役員7名、理事17名 教職員 18名
5. 1 ～9	公開授業週間 授業参観・部活動の公開	本校	保護者 256名
5. 9	P T A総会 学級懇談会	本館2階大会議室 各H R教室等	保護者(総会68名, 懇談92名) 教職員 20名
6. 10	香川県高等学校P T A連合会 総会	高松市 (アルファあなぶきホール)	松野会長 溝渕校長
7. 2	第62回四国地区人権教育 研究大会(徳島大会)	徳島県徳島市 (アスティとくしま)	多田羅監事
7. 10	第57回中国四国地区高等学校 P T A連合会大会岡山大会	岡山県岡山市 (岡山市民会館)	樽谷副会長 川田教頭
7. 17	「P T Aだより」第40号発刊		1040部
7. 14 ～下旬	個人懇談会	各H R教室等	1年 303名 2年 298名 3年 258名
7. 28	P T A会長等研修講演会	高松市 (香川県教育センター)	松野会長 溝渕校長
8. 20 21	第65回全国高等学校P T A 連合会大会(岩手大会)	岩手県盛岡市・滝沢市 (岩手産業文化センター 他6会場)	松野会長 藤田教務主任
9. 5	南高祭参加(餅つき)	本校	本部役員 8名 理事・旧役員 24名 生徒・教職員
9. 30	1年普通科進路説明会	北体育館	保護者 86名
10. 16 17	第22回大学・専門学校訪問研修会	大阪学院大学、 関西大学、近畿大学、 大阪調理製菓専門学校	松野書記
12. 15	臨時本部役員会	本館1階小会議室	本部役員 7名 教職員 6名
12. 15 ～下旬	個人懇談会	各H R教室等	1年 228名 2年 212名 3年 69名
28. 1. 15	第2回P T A理事会	本館2階大会議室	本部役員7名、理事 12名 教職員 17名
1. 21	人権・同和教育指導者研修会	高松市 (アルファあなぶきホール)	谷本副会長 檜垣人権・同和教育主任
3. 1	「P T Aだより」第41号発刊		1040部

平成27年度 P T A会計決算報告書

香川県立高松南高等学校 P T A

1. 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増・減(△)	備 考
1. 前年度繰越金	2,827,884	2,827,884	0	平成27年度からの繰越し
2. P T A会費	8,708,160	8,691,520	△ 16,640	高 校 ⑦720×延10,365人 専攻科 ⑥640×延793人 教職員 ⑥600×延1,202人
3. P T A入会金	1,712,000	1,715,000	3,000	高 校 ③3,000×305人 専攻科 ②25,000×32人
4. 雑収入	0	0	0	
合 計	13,248,044	13,234,404	△ 13,640	

2. 支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	残 額	備 考
[高等学校費]	9,049,440	7,485,565	1,563,875	
1. P T A費	830,000	560,789	269,211	
会 議 費	140,000	83,037	56,963	総会・理事会経費
渉 外 費	120,000	59,304	60,696	渉外・来客接遇経費
研 修 費	430,000	300,728	129,272	全国・中四国P大会参加等
慶弔記念品費	130,000	112,720	17,280	会員慶弔, 記念品料等
事務局費	10,000	5,000	5,000	高P連会費, 事務費
2. 教育指導費	4,980,000	4,001,336	978,664	
生徒指導費	60,000	53,900	6,100	生徒指導関係費
学習指導費	780,000	702,404	77,596	教科等教材・教具代
中高連携費	40,000	3,245	36,755	中高連絡経費
図書館運営費	1,300,000	1,283,633	16,367	図書・雑誌購入費
保健衛生費	200,000	113,876	86,124	保健・衛生費
部活動振興費	2,600,000	1,844,278	755,722	体育・文化部振興

3. 学校後援費	1,220,000	994,716	225,284	
学校行事費	530,000	502,816	27,184	入学、卒業式等経費
負担金	400,000	347,388	52,612	研究会会費、分担金等
校務費	290,000	144,512	145,488	校務諸経費
4. 学校整備費	2,019,440	1,928,724	90,716	
校内整備費	600,000	600,000	0	校舎施設等営繕、改善費
設備充実費	1,389,440	1,298,724	90,716	備品購入及び維持費
緑化整地費	30,000	30,000	0	校内緑化等
[専攻科費]	1,392,160	674,111	718,049	
1. P T A費	0	0	0	
会議費(専)	0	0	0	
庶務費	0	0	0	
2. 教育指導費	1,080,000	595,978	484,022	
生徒指導費(専)	15,000	0	15,000	
学習指導費(専)	485,000	250,878	234,122	指導用教材等
図書充実費	240,000	174,085	65,915	専門図書
実習振興費	340,000	171,015	168,985	校外実習諸経費
3. 学校後援費	85,000	15,900	69,100	
学校行事費(専)	50,000	0	50,000	入学式・修了式経費
負担金(専)	20,000	15,900	4,100	研究会会費等
校務費(専)	15,000	0	15,000	校務諸経費
4. 学校整備費	227,160	62,233	164,927	
校内整備費(専)	25,000	6,804	18,196	設備等修理費
設備充実費(専)	202,160	55,429	146,731	設備購入・維持経費
[学校管理自動車積立金]	500,000	500,000	0	
[空調設備整備費]	1,500,000	1,493,600	6,400	空調維持会計補助等
[予備費]	806,444	749,999	56,445	全国大会出場会計補助等
合計	13,248,044	10,903,275	2,338,369	

3. 差引残額

(収入決算額)

(支出決算額)

(差引残額)

13,234,404円－ 10,903,275円＝

2,331,129円

・・・平成28年度へ繰越し。

監 査 報 告

本日、平成 2 7 年度 P T A 事業実施内容並びに会計について監査を行った結果、その内容は適正に執行されており、また関連の会計出納簿、収支証拠書及び通帳ともに正確に整理、記録処理されていることを認めます。

平成 2 8 年 4 月 2 8 日

監事



監事



監事



平成28年度PTA役員改選について(案)

P T A 本 部 役 員 (案)				
	氏 名	生徒名	クラス	出身中学
会 長	樽 谷 佳 樹	佳 吾	2 - 2	勝 賀
副 会 長	福 家 功	愛 夏	2 - 3	紫 雲
	市 原 里 美	辰 起	1 - 2	香 東
	梶 正 司	(香川県立高松南高等学校校長)		
監 事	多田羅 京維子	誠	3 - 4	山 田
	松 野 一 恵	浩 輝	2 - 7	一 宮
	後 藤 一 恵	ゆ い	1 - 3	香川一
理 事	西 尾 恵	奏 穂	3 - 8	香 南
	横 井 牧	郁 美	1 - 6	綾 南
	若 松 今日子	実 愛	1 - 3	香 東
	クラスより選出理事は次葉のとおり (2 9 名)			
会 計	小 野 知亜子	稜 平	1 - 7	香川一
	江 頭 良 信	(香川県立高松南高等学校) 会長指名		
書 記	平 田 真由美	椋 雅	1 - 9	木 太
	北 村 文 恵	(香川県立高松南高等学校) 会長委嘱		

参考

平成 2 7 年 度				
	氏 名	生徒名	クラス	出身中学
会 長	松 野 直 行	朗 子	R 2	龍 雲
副 会 長	谷 本 有 香	紗矢香	3 - 6	国分寺
	樽 谷 佳 樹	佳 吾	1 - 2	勝 賀
	溝 渕 祥 民	(香川県立高松南高等学校校長)		
監 事	谷 本 英 樹	真 澄	3 - 3	一 宮
	横 井 牧	淳 平	3 - 2	綾 南
	多田羅 京維子	誠	2 - 4	山 田
理 事	橋 本 修	いずみ	3 - 8	香 東
	西 尾 恵	奏 穂	2 - 8	香 南
	クラスより選出理事は次葉のとおり (2 8 名)			
会 計	江 頭 良 信	(香川県立高松南高等学校)		
	細 川 信 哉	会長指名		
書 記	松 野 一 恵	浩 輝	1 - 6	一 宮
	北 村 文 恵	(香川県立高松南高等学校) 会長委嘱		

平成 2 8 年度 PTA 役員名簿（理事）

1 学 年				2 学 年				3 学 年			
組	氏 名	生徒名	出身中	組	氏 名	生徒名	出身中	組	氏 名	生徒名	出身中
1	中村 香	怜 奈	一 宮	1	中山 りか	美 吹	香 東	1	藤田 寛子	琴 子	香川一
2	石田 真一	拓 己	龍 雲	2	丹羽 享世	敦 士	桜 町	2	三好 健一	一 成	国分寺
3	後藤 一恵	ゆ い	香川一	3	福家 功	愛 夏	紫 雲	3	三野 明美	恵 香	龍 雲
4	高嶋いづみ	菜 月	山 田	4	松本 智恵	典 佳	桜 町	4	吉岡 由美	あぐり	龍 雲
5	佐々木享子	ジョー	協 和	5	中原 美紀	竜 也	太 田	5	松浦 智美	愛 衣	紫 雲
6	横井 牧	郁 未	綾 南	6	谷本 由美	秀 雅	香川一	6	谷澤知津子	萌	下笠居
7	稲井 里美	哲	山 田	7	増田 光則	侑 希	龍 雲	7	辻 和代	双 葉	協 和
8	武智 宏美	美 奈	香 東	8	松下 恵美	大 起	香川一	8	森藤 雅子	祐 基	青 柳
9	川東 裕子	遼 紀	龍 雲	9	滝 忍	優 華	木 太	9	星加 美香	美 月	国分寺

R1	山田 陽子	愛 花	牟 礼
----	-------	-----	-----

R2	岡内 鈴代	香 穂	玉 藻
----	-------	-----	-----

学校保健委員会出席理事
（平成 2 8 年度）

（1 年）（後藤 一恵） （2 年）（松下 恵美） （3 年）（三野 明美）
（小野知亜子） （滝 忍 ） （吉岡 由美）

（P T A 関係職員）

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
校 長	梶 正 司	進路指導主事	松 岡 秀 樹	1 年 学 年 主 任	多 木 教 雄
教 頭	川 田 安 彦	人権・同和教育主任	檜 垣 太 郎	総 務 部 長	池 田 英 政
教 頭	秋 山 文 孝	保 健 主 事	半 田 リ エ	P T A 事務局（司会）	金 安 千 鶴
事 務 部 長	江 頭 良 信	教育相談部長	池 内 久 子	PTA書記・福祉科主任	北 村 文 恵
教 務 主 任	藤 田 浩 久	3 年 学 年 主 任	織 野 智 成	PTA係・生活学習科主任	陶 山 真 澄
生徒指導主事	相 川 一 生	2 年 学 年 主 任	富 士 博	P T A 会 計	江 頭 良 信

平成28年度 P T A事業計画(案)

年 月 日	項 目	場 所	参 加 者
28. 4. 28	第1回P T A理事会	本館2階大会議室	本部役員 理事 本校職員
4. 27 ～5. 14	公開授業週間 体育祭・授業参観・部活動公開	本校	保護者
5. 14	P T A総会	本館2階大会議室	会員 本校職員
6. 10	香川県高等学校P T A連合会 総会	高松市 レグザムホール	会長 学校代表
6. 28	第58回中国四国地区高P連大 会香川大会 打ち合わせ会	高松市 レグザムホール	各部会 学校代表
7. 7 8	第63回四国地区人権教育研究 大会高知大会	高知市 高知県立県民文化ホール	役員 本校職員
7. 15	第58回中国四国地区高等学校 P T A連合会大会香川大会	高松市 レグザムホール	会員 本校職員
7. 20	「P T Aだより」第42号発刊		1070部
7. 13 ～下旬	個人懇談会	本校	
8. 25 26	第66回全国高等学校P T A 連合会大会(千葉大会)	千葉市 幕張メッセ他2会場	役員 本校職員
9. 10	南高祭参加(餅つき)	本校	役員 理事 旧役員 生徒・本校職員
9. 下旬	1年普通科進路説明会	本校	
10. 14 ～15	第23回大学・専門学校訪問研修 会	兵庫方面	役員
12. 15 ～下旬	個人懇談会	本校	
29. 1. 19	人権・同和教育指導者研修会	レグザムホール	役員 本校職員
1. 下旬	第2回P T A理事会	本館2階大会議室	本部役員 理事 本校職員
3. 1	「P T Aだより」第43号発刊		1070部

平成28年度 P T A会計予算書 (案)

香川県立高松南高等学校 P T A

1. 収 入 の 部

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減 (△)	備 考
1. 前年度繰越金	2,331,129	2,827,884	△ 496,755	平成27年度からの繰越し
2. P T A会費	8,951,040	8,708,160	242,880	高 校 ⑦720×894人×12ヶ月 専攻科 ⑥640×66人×12ヶ月 教職員 ⑥600×100人×12ヶ月
3. P T A入会金	1,785,000	1,712,000	73,000	高 校 ③3,000×295人 専攻科 ②25,000×36人
4. 雑収入	0	0	0	
合 計	13,067,169	13,248,044	△ 180,875	

2. 支 出 の 部

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増・減 (△)	備 考
[高等学校費]	9,049,440	9,049,440	0	
1. P T A費	830,000	830,000	0	
会 議 費	140,000	140,000	0	総会・理事会経費
渉 外 費	120,000	120,000	0	渉外・来客接遇経費
研 修 費	430,000	430,000	0	全国・中四国P大会参加等
慶弔記念品費	130,000	130,000	0	会員慶弔
事務局費	10,000	10,000	0	高P連会費、事務費
2. 教育指導費	4,980,000	4,980,000	0	
生徒指導費	60,000	60,000	0	月刊誌、全国高P連賠償責任補償 制度から施設賠償保険に変更
学習指導費	780,000	780,000	0	教科等教材・教具代
中高連携費	40,000	40,000	0	中高連絡経費
図書館運営費	1,300,000	1,300,000	0	図書・雑誌購入費
保健衛生費	200,000	200,000	0	保健・衛生費
部活動振興費	2,600,000	2,600,000	0	体育・文化部振興

3. 学校後援費	1, 220, 000	1, 220, 000	0	
学校行事費	530, 000	530, 000	0	入学・卒業式等経費
負担金	400, 000	400, 000	0	研究会会費、分担金等
校務費	290, 000	290, 000	0	校務諸経費
4. 学校整備費	2, 019, 440	2, 019, 440	0	
校内整備費	600, 000	600, 000	0	校舎施設等営繕・改善費
設備充実費	1, 389, 440	1, 389, 440	0	備品購入及び維持費 (空調電気代等)
緑化整地費	30, 000	30, 000	0	校内緑化等
[専攻科費]	1, 392, 160	1, 392, 160	0	
1. PTA費	0	0	0	
会議費(専)	0	0	0	
庶務費	0	0	0	
2. 教育指導費	1, 080, 000	1, 080, 000	0	
生徒指導費(専)	15, 000	15, 000	0	生徒指導関係費
学習指導費(専)	485, 000	485, 000	0	指導用教材等
図書充実費	240, 000	240, 000	0	専門図書等
実習振興費	340, 000	340, 000	0	校外実習諸経費
3. 学校後援費	85, 000	85, 000	0	
学校行事費(専)	50, 000	50, 000	0	修了式等経費
負担金(専)	20, 000	20, 000	0	研究会会費等
校務費(専)	15, 000	15, 000	0	校務諸経費
4. 学校整備費	227, 160	227, 160	0	
校内整備費(専)	25, 000	25, 000	0	設備等修理費
設備充実費(専)	202, 160	202, 160	0	設備購入及び維持経費 (空調電気代等)
[学校管理自動車積立金]	500, 000	500, 000	0	マイクロバス購入積立金
[空調設備整備費]	500, 000	1, 500, 000	△ 1, 000, 000	空調設備撤去等経費積立金
[予備費]	1, 625, 569	806, 444	819, 125	
合計	13, 067, 169	13, 248, 044	△ 180, 875	

平成27年度 空調維持会計決算報告書

1. 収入の部

(単位;円)

項 目	予算額	決算額	増減	摘 要
繰 越 金	2,661,448	2,661,448	0	前年度よりの繰越金
会 費	6,934,080	6,917,960	△ 16,120	リース代 @620×生徒数×12月 (転入1名、転退学△9名)
繰 入 金	500,000	500,000	0	PTA会計より
雑 収 入	200	565	365	預金利息
合 計	10,095,728	10,079,973	△ 15,755	

2. 支出の部

(単位;円)

項 目	予算額	決算額	予算残	摘 要
空調サービス料	6,243,024	6,243,024	0	リース代 @520,252円×12月=6,243,024 円 (なお、新校舎26室新設及び視 聴覚棟1室増設に伴うリース代の支 払いが、2月開始 @494,850 円。)
予 備 費	3,852,704	3,041,700	811,004	空調設備撤去等経費積立金 (平成28年2月に値上げされるリー ス代緩和充当額として@494,850× 2月=989,700円執行。平成28年3 月の第二校舎への既設設備移設 及び撤去経費として2,052,000円 執行。)
合 計	10,095,728	9,284,724	811,004	

3. 差引残額 10,079,973円 - 9,284,724円 = 795,249円
(次年度繰越金)

監査報告

監査をしたところ、関係帳簿及び領収書等はすべての的確に処理されていたのでここに報告します。

平成 年 月 日

監事 _____ ㊟
 監事 _____ ㊟
 監事 _____ ㊟

ホームルーム教室等のエアコンの運転について

香川県立高松南高等学校

- 1 エアコンの運転期間は、原則として休業日を除く6月1日から9月30日までの期間と、12月1日から3月19日までの期間で、室温29℃以上の時に冷房運転を、また室温17℃以下の時に暖房運転をします。
ただし、運転しない日もあります。
なお、エアコンの設定温度は、冷房が28℃、暖房が18℃です。
- 2 ホームルーム教室に設置してあるリモコンは、原則として各クラスの保健委員が操作してください。
特別教室やL教室に設置してあるリモコンは、授業担当者が操作します。
- 3 エアコンの機能のうち、「運転切替」、「温度調整」等は職員室において集中操作・管理することから、教室のリモコンでは操作できません。教室で操作できるのは、「運転／停止」、「風向調整」及び「風量調整」だけです。
また、教室のリモコンにある「タイマー」等のスイッチには触れないでください。
- 4 エアコンの「風向」及び「風量」は、教室のリモコンで調整してください。
「風向」を「スイング」に、また「風量」を「自動」に設定した方が、教室を適温に保つことができます。しかし、人が快適と感じる温度には個人差があるので、衣服等で適切に調整してください。
- 5 ホームルーム教室のエアコン運転時間は、午前8時35分からその日の授業が終了する時間（午後3時15分。課外がある日は課外が終了する午後4時40分）までです。
エアコンを運転する際は、職員室から「リモコン許可」の操作をします。その後、各教室のリモコンで「運転」の操作をし、運転時間が終了した時や運転する必要がなくなった時は、速やかにリモコンで「停止」の操作をしてください。
なお、特別教室やL教室は、授業で使用している時にだけ運転します。
- 6 エアコンの運転中は、教室内の二酸化炭素上昇や冬季の風邪への対策として、上部窓の開閉や、午前と午後で1度ずつそれぞれ5分程度の換気を行ってください。
- 7 体育の授業等の教室移動でホームルーム教室を使用しない時は、必ず運転を「停止」にしてください。（その時に電灯も一緒に消してください。）
- 8 エアコンの運転中に体調不良等、何か問題が発生した時は、クラス担任又は授業担当者を通じて、速やかに保健室又は職員室へ連絡してください。

ホームルーム教室等の空調設備取扱要領

香川県立高松南高等学校

(目的)

第1条 この要領は、香川県立高松南高等学校PTAがホームルーム教室、特別教室及びL教室に設置する空調設備の取扱いについて、生徒の健康、省エネルギー等に配慮した運転を行うため、必要な事項を定めることを目的とする。

(冷暖房等運転日)

第2条 冷房は休業日（長期休業日において進路指導部等が計画した課外日を除く。以下同じ。）を除く6月1日から9月30日までの内、室温29℃以上の時に運転するものとする。

2 暖房は休業日を除く12月1日から3月19日までの内、室温17℃以下の時に運転するものとする。

3 前2項の規定にかかわらず、梅雨の季節には除湿運転ができるものとする。

(冷暖房等運転時間)

第3条 ホームルーム教室の冷房、暖房又は除湿（以下「冷暖房等」という。）は午前8時35分から午後4時40分まで運転するものとする。

2 特別教室及びL教室（以下「特別教室等」という。）の冷暖房等は授業（課外を含む。以下同じ。）時間のみに運転するものとする。

(運転日等の特例)

第4条 前2条の規定にかかわらず、体育等の授業でホームルーム教室を使わない時間、定期考査実施期間における定期考査時間以外の時間、南高祭準備期間における授業以外の時間及び南高祭当日は運転しないものとする。

2 前2条及び前項の規定にかかわらず、校長が特に必要と認めたときは冷暖房等の運転を行うこと又は行わないことができる。

(運転中の換気)

第5条 運転中は、午前と午後に少なくとも1度ずつ、各5分程度の換気を行うものとする。

(コントローラー等の操作者)

第6条 職員室に設置する集中制御コントローラー（以下「コントローラー」という。）は、原則として教頭、事務部長、教務主任が操作するものとする。

2 ホームルーム教室に設置する個別リモコンは、原則として当該クラスの保健委員が操作するものとする。

3 特別教室等に設置する個別リモコンは、授業担当者が操作するものとする。

(設定温度)

第7条 コントローラーの設定温度は冷房運転を28℃、暖房運転を18℃とする。

2 校長は、室温、外気温及び生徒の体調を考慮し、コントローラーの設定温度を適宜変更することができる。

(雑則)

第8条 この要領に定めるもののほか、この要領の実施に関し必要な事項は、校長が別に定める。

附 則

この要領は、平成18年 5月13日から施行する。

P T A 会 則

第1条 本会は、「香川県立高松南高等学校PTA」と称する。

第2条 本会は、本校の教育目的達成に協力するとともに家庭教育及び社会教育の推進をはかり、生徒の福祉を増進することを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 生徒の健康を増進し、学業を奨励する事業
- (2) 学校と家庭の連絡を密にし、生徒の生活指導に努める事業
- (3) 学校の教育内容の充実、向上に努める事業
- (4) 教育研究等会員相互の研修に努める事業
- (5) 生徒の福利及び厚生の上に努める事業
- (6) その他必要とする事業

第4条 本会の事務所は、香川県立高松南高等学校内に置く。

第5条 本会の会員は、本校生徒の保護者、教職員及び本会の趣旨に賛同する者で構成する。

第6条 本会に、次の役員を置く。

会 長	1名	副会長	3名	監 事	3名
理 事	若干名	会 計	2名	書 記	2名

第7条 役員の選出方法及び任務は次による。

- (1) 会長は、会員中より選出され、会務を総理する。
- (2) 副会長は、会員中より選出され、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を行う。
副会長のうち、1名は、校長の職にある者をもって充てる。
- (3) 監事は、会員中より選出し、監査にあたる。
- (4) 理事は、学級及び地区を考慮して会員中より選出し、重要会務にあたる。
- (5) 会計は、会長の指名によって定め、会計事務を処理する。
- (6) 書記は、会長がこれを委嘱し、庶務にあたる。

第8条 役員の任期は、1年とし再任を妨げない。ただし、任期中欠員を生じる場合の補欠後任者については、前任者の残余期間とする。

第9条 会議は、次の2種とする。

- (1) 総会は、最高議決機関であり年1回、又は会長が必要と認めた場合若しくは理事総数の3分の1以上の要求があった場合これを開くことができる。
- (2) 理事会は、会長の召集があった場合、又は理事総数の3分の1以上の要求があった場合これを開くことができる。

理事会は、予算及び決算を審議し、その他重要事項を協議する。

2 会議の議長は、会員中より選出され、会議を掌理する。

3 会議の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第10条 本会の経費は、会費、入会金及び寄付金等をもってこれに充てる。

第11条 会費及び慶弔の額等については、別に定める。

第12条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第13条 本会の会計に関する事項については、前三条に定めるもののほか、会長が定める会計事務処理規程による。

第14条 本会の会則変更は、総会の議決によるものとする。

附 則 1 この会則は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則 2 この会則は、平成6年5月28日から施行する。

附 則 3 この会則は、平成15年5月16日から施行する。

香川県立高松南高等学校学校徴収金会計運営協議会要領

香川県立高松南高等学校における教育活動に必要な学校徴収金の適正な運営及び執行を図るため、学校徴収金取扱要綱第5条の規定により、学校徴収金会計に係る運営協議会要領をつぎのとおり定める。

1 趣 旨

香川県立高松南高等学校における教育活動に必要な学校徴収金（団体徴収金を除く。）の各会計について、適正な運営及び執行を図るため、運営協議会を設置する。

2 役 割

（1）次の事項について協議する。

ア 学校徴収金会計の予算及び決算に関すること。

イ 学校徴収金会計間の貸借に関すること。

ウ その他必要な事項

（2）学校徴収金について監査を実施すること。

3 構 成

（1）運営協議会は、次に掲げる委員をもって構成する。

ア 保護者（PTA会長が推薦する者） 3名以上

イ 校長、教頭及び事務部長

ウ 上記イ以外の教職員 3名以上

（2）委員は、校長が委嘱する。

（3）委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。

ただし、任期中欠員が生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

4 役 員

運営協議会には次の役員を置く。

会 長 1名、副会長 1名、監事 2名、書記 1名

（1）会長は保護者委員の中により選出され、会務を総理する。

（2）副会長は校長とし、会長を補佐し、会長に事故あるときその職務を行なう。

（3）監事は保護者委員の中から選出し、監査にあたる。

（4）書記は委員の中から会長が委嘱し、庶務にあたる。

5 会議の召集

（1）会議は会長が召集する。

（2）会議は年1回以上開催しなければならない。

6 会 議

（1）会議は、委員総数の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。

（2）会議は、会長が議長となり、出席委員の過半数の同意を得て議事を決定する。

なお、可否同数のときは議長の決するところによる。

7 監 査

（1）監査は、決算時に行うもののほか、必要に応じて随時実施する。

8 会計処理

学校徴収金に関する会計事務処理については、学校徴収金取扱要綱による。

9 雑 則

この要領に定めるもののほか、必要な事項は会長がこれを定める。

付 則

この要領は、平成15年 4月 1日から実施する。

①学校目標・学校評価について

香川県立高松南高等学校「学校評価（平成27年度）」報告

1 教育方針及び教育目標

教育方針

二十一世紀の担い手として、広く社会に貢献しようとする健全な徳性と優れた知性をもち、主体的に判断し行動する創造性豊かでたくましい人間の育成を目指し、五つの学科と専攻科を置く総合制高校の特性を活かした教育を推進する。

教育目標

- 1 自ら学び自ら考え、責任ある行動がとれる人間を育てる
- 2 さわやかなマナーと思いやりの心をもった人間を育てる
- 3 各学科の特色を活かした学習活動を通じて
 - (1) 自己の進路希望の実現に向けた意欲と力を養う
 - (2) 社会や産業の形成に参画し貢献する態度を養う

2 学校評価結果

(1) 学校評価について

学校評価は、開かれた学校づくりを基本に、職員、生徒、保護者、地域の方々などが協力して学校改善を進めるための仕組みです。本校では、自己評価（内部評価）として教員にアンケートを行い、生徒、保護者の皆様には、外部アンケートとして評価をいただいています。その結果を、南高新聞やPTAだより、ホームページで公表するという方法をとっています。

(2) 評価結果のあらまし

①【生徒アンケート（3年生対象）】

本校では、さまざまな教育活動をより良くするために、毎年3年生を対象にした『高松南高校の教育活動に関するアンケート』を実施しています。

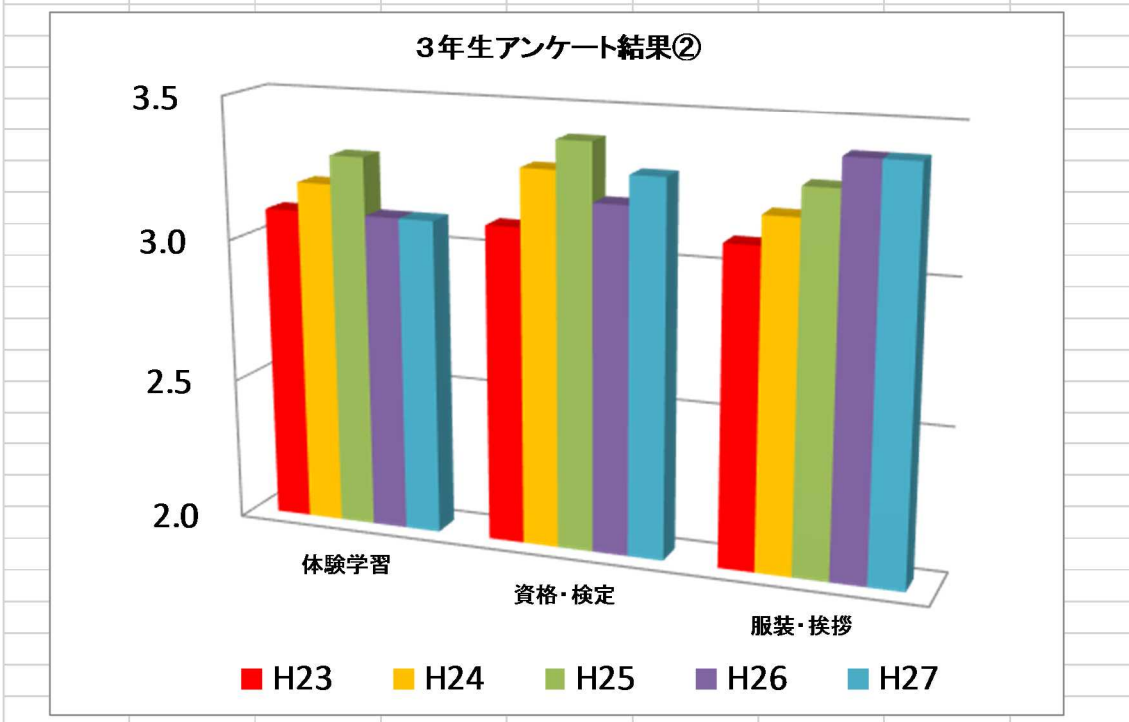
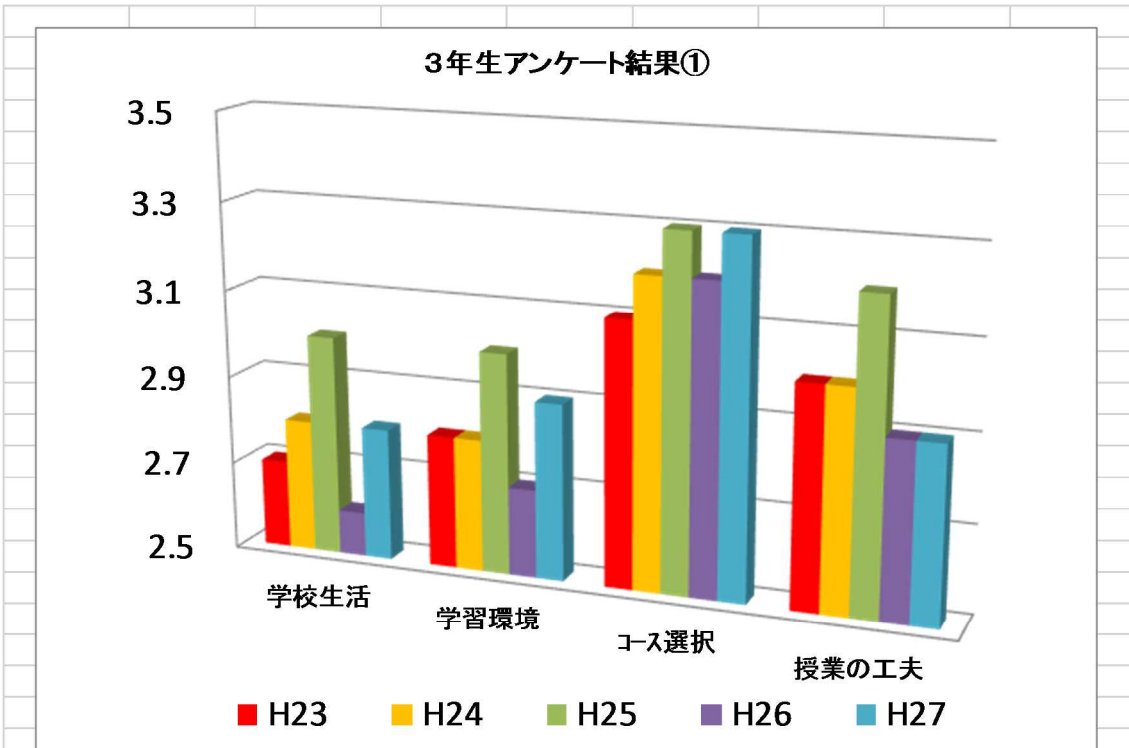
アンケート結果については、次ページのグラフを参照してください。

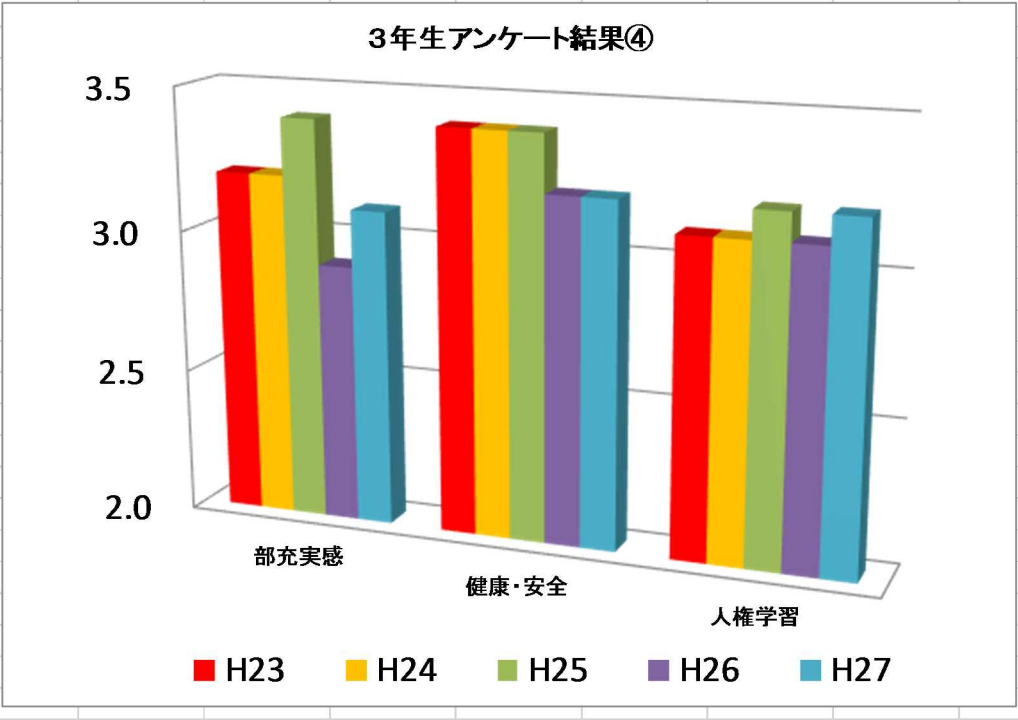
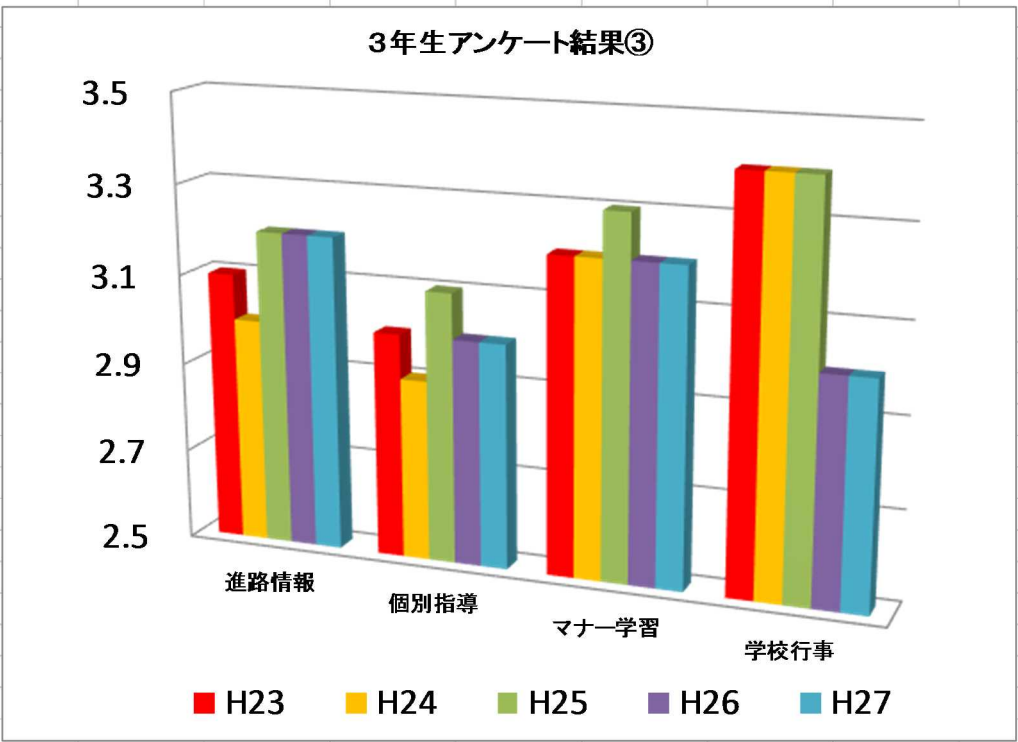
ここでは、南高新聞（3月1日発行）に掲載された内容について報告します。

『自由記述では、評価する点として「授業や実習が充実していた」「外部講師の授業が受けられた」「コースを選択し、自分の夢に近づけた」といった、自分の進路に関するコメントが多かった。また、「普通科だけの学校では、体験できないような思い出ができた」「いろんな科の友達ができた」など総合性高校での出会いに感謝するものや部活動での充実感や達成感についてのコメントも目立った。

後輩たちへのメッセージでは「勉強も遊びも全力で」「進路は、早めに考え出すこと」「学校生活の1日1日を大切にしてほしい」という温かい応援エールが多かった。』

残された在校生にとっては、これからの高校生活を有意義に過ごすための、大変良いアドバイスとなりました。



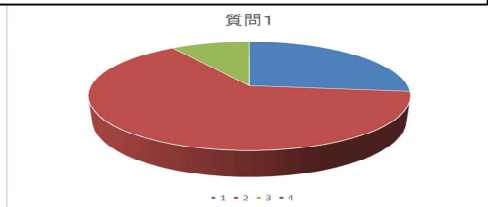


②【保護者アンケート（3年生保護者対象）】

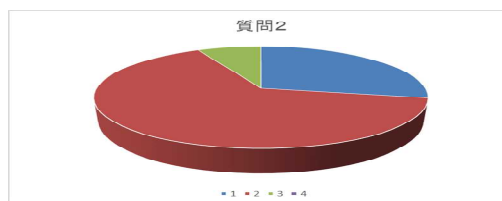
ここでは、南高新聞（3月1日発行）に掲載した内容について報告します。

学 校 評 価（保護者アンケート結果）報 告

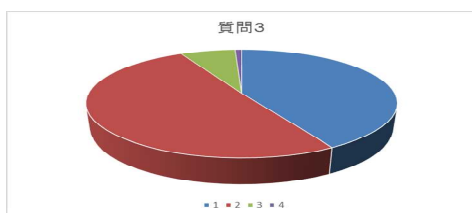
- 1 責任のある行動がとれる人間を育てている
（平均3. 2）



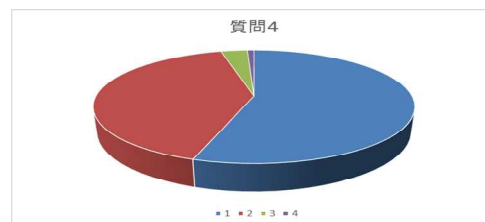
- 2 さわやかなマナーと思いやりをもった人間を
育てている（平均3. 2）



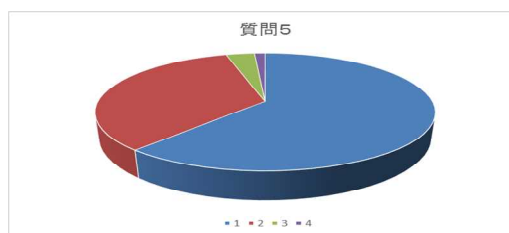
- 3 自己の進路希望の実現に向けた意欲と力
を育てている（平均3. 3）



- 4 部活動を盛んに行い、成果を上げている
（平均3. 5）



- 5 3年間通わせて、良かったと思っている
（平均3. 6）



12月に学校評価として、3年生の保護者の方にアンケートをお願いしています。上のグラフは、5項目の質問に対して、4段階（4 よくあてはまる、3 ややあてはまる、2 あまりあてはまらない、1 全く当てはまらない）で回答して頂き、集計したものです。特に、5の「子どもを3年間高松南高校に通わせて、良かったと思っている」は、平均3. 6と多くの保護者の方から毎年高評価をいただき、うれしく思います。

また、「厳しい部活も、仲間と一緒に乗り越え、今ではとてもたくましく成長しました。本当にありがたい3年間でした。南高最高、親子でそう思います。」と感激するお言葉をいただきました。反対に「もう少し勉強に力を入れて、みんなが学習する環境を作って欲しい。進路についても、子どもの希望を聞き入れるだけでなく、その子にあったところを先生がもっとアドバイスして、より適切なところに行けるように指導してほしい。」と生徒の進路を左右する身の引き締まるご意見をいただきました。これからも全職員あげて期待に応えられるよう、より一層努力して参ります。

教育方針「21世紀の担い手として、広く社会に貢献しようとする健全な徳性と優れた知性を持ち、主体的に判断し行動する創造性豊かでたくましい人間の育成を目指し、5つの学科と専攻科を置く総合制高校の特色を活かした教育を推進する」に沿って教育して参ります。これからも引き続き、保護者の方を始め、地域の皆さんの本校の教育活動に対するご支援とご協力をお願いします。

【1年前の「公開授業週間」における来校者数及び意見・感想】

月 日	曜日	1年	2年	3年	専攻科	計	備 考
5月1日	金	40	20	35		95	体育祭
5月7日	木					0	
5月8日	金					0	
5月9日	土	78	42	37	4	161	P T A総会
合計		118	62	72	4	256	

体育祭日の主な意見・感想

- ・元気の良い子どもたちの姿がとても気持ちよく、全員が一生懸命で、素晴らしかった。
(1・2・3年)
- ・とても楽しかった。特にリレーがよかった。先生方の走りも素晴らしかった。(2年)
- ・プログラムを事前にいただきたい。子どもからは情報が入らないので、HPにもアップしてほしい。(1年)
- ・この短い期間で作成した手の込んだ学級旗は、クラスの個性があり良かった。(3年)
- ・部活でバテバテだが、先生や先輩がサポートしてくれ、とてもやる気になっている。
(1年)

P T A総会日のおもな意見・感想

- ・子どもの発達と保育についての難しい内容を、先生が楽しく話されたので、生徒が興味しんしんで勉強していた。知らなかった詳しい内容で楽しかった。(2年)
- ・すれ違う生徒からあいさつをされ、とても好感が持てた。(1年)
- ・先生のテンポもよく、わかりやすい授業だった。(1年)
- ・日常の学習を見ることができて良かった。去年よりクラスに和があった。(2年)
- ・生徒1名が先生に反抗的な態度で、口ごたえしていたのが気になった。(1年)
- ・校内案内図を掲示したり、HPに掲載したりしてほしい。(1年)
- ・わが子のレベルに合わせてとてもていねいに詳しく説明して、授業がなかなか進まないと思った。家庭学習をしっかりとしていくべきだと思った。(2年)
- ・掃除をまじめにしていない様子だった。教室や廊下の汚れが気になった。(2年)
- ・男子のシャツを出した服装が気になった。(1年)

3 最後に

この他、学校祭や体育祭等の学校行事が終わるとすぐに生徒と教員にアンケートを実施し、次年度に向けた改善や工夫をしています。

また、環境科学科においては、地元住民の要望により農産物などの販売地域を拡大して、地域の方々と交流し喜ばれています。生活デザイン科・看護科及び生徒会は、地元一宮地区総合防災訓練に毎年参加して、防災意識を高めるとともに地域に貢献できるように知識や技術を身につけて、災害が起こった時に備えています。

保護者や地域住民の理解や協力を得ながら、このようなさまざまな活動を通して評価をいただき、学校が行う活動を改善し、生徒とともに教員も活動することで成長しています。

今後も5つの学科と専攻科をもつ総合制高校としての特色を活かして、さまざまな活動を通して地域に開かれた学校づくりと地域へ貢献してまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いします。

②進路指導について

平成28年4月

平成28年3月卒業者の進路状況

()内は前年度

	大 学	短 大	専攻科	専門学校等	就 職	その他	合 計
普通科	46 (51)	10 (15)		40 (35)	14 (9)	6 (7)	116 (117)
農業科	5 (5)			12 (11)	21 (23)	1 (1)	38 (40)
家庭科	7 (6)	6 (11)		15 (18)	10 (5)	2	40 (40)
看護科	(1)		35 (32)				35 (33)
福祉科	5 (4)	1 (2)		11 (11)	11 (13)	1	29 (30)
合 計	63 (67)	17 (28)	35 (32)	78 (75)	56 (50)	9 (8)	258 (260)
進学					就職・その他		
193 [74.8%]					65 [25.2%]		
(202 [77.7%])					(58 [22.3%])		

進路指導の重点目標

生徒の能力・適性に応じた指導を行い、将来の展望に基づく進路の目標を持たせ、その目標に向かって生徒一人ひとりが努力し自己実現できる環境を整える。そのため特に次の2点について指導を充実させる。

① 学力の充実と向上を図る。

- ・ 普段の授業一時間一時間を大切にするとともに計画的な課外授業を行い、学力の充実・向上を図る。
- ・ 家庭学習時間調査の実施などを通して、予習・復習の充実および家庭学習の定着を図る。

② 進路志望の決定および実現のために最大限の支援を行う。

- ・ 適切な進路情報の提供を通して適性、興味、進路先への理解を深め、生徒一人ひとりに適した進路志望の決定にあたる。
- ・ 面接・小論文指導を通して、思考力・自己表現力を高め、よりよく生きる方法を見つけさせる。

2016年度 進路指導計画

1. 平成28年度 進路指導年間計画表

香川県立高松南高等学校 進路指導部

月	主 要 行 事	各 学 年 テ ス ト 行 事 等			進 路 指 導 行 事
		1 年	2 年	3 年	
4	始業式(6日) 入学式(7日) 体育祭(27日)	1年生オリエンテーション		<u>第3回就職模試</u> (22日) 進学相談会(22日) 第1回進路希望調査	課外開始
5	遠足(2日) PTA総会(14日) 進路連絡会(11日) 中間考査(19～25日)				『就職の手びき』配布
6	県総体(6/4～6日) 四国選手権 (17～20日)	<u>第1回校内実力テスト</u> (9日) 第1回進路希望調査 【校外模試(12日)】 家庭学習時間調査	<u>第1回校内実力テスト</u> (9,10日) 第1回進路希望調査 【校外模試(12日)】 家庭学習時間調査	<u>第1回校内模試・ 第4回就職模試</u> (9,10日) 進路LHR 【校外模試(12日)】 家庭学習時間調査 面接指導講習	『進路の手引き』 『進学の手引き』配布
7	期末考査 (6/30～7/5日) 野球応援 終業式(20日) 保護者懇談会		【第2回校外模試(9日)】	<u>第5回就職模試</u> (13日) 【校外模試(9日)】	求人受付開始 夏期前期課外(21～27日) 就職希望者面接指導
8	インターハイ 体験入学(2日)	1年夏季集中学習会	2年夏季集中学習会		夏期後期課外(23～29日) 就職校内推薦選考会(下旬) 一般推薦選考会(下旬)
9	始業式(1日) 南高祭(9,10日)	<u>第2回校内実力テスト</u> (2日)	<u>第2回校内実力テスト</u> (2日)	<u>第2回校内模試</u> (2,5日) 第2回進路希望調査 【校外模試(17日)】	指定校推薦選考会(中旬) センター試験説明会(校内) 一般企業就職試験開始 (9/16)
10	中間考査(11～14日)	【校外模試(15日)】	【校外模試(15日)】 【校外模試(29日)】	【校外模試(15日)】	センター試験出願 進路指導部面接指導
11		家庭学習時間調査	家庭学習時間調査	【校外模試(5日)】 家庭学習時間調査	進路指導部面接指導
12	期末考査(12/1日～ 12/6日) 保護者懇談会 終業式(22日)			センター試験対策特別授業 (13日～) 【校外模試(23日)】	
1	始業式(10日) 大学入試センター試験 (14,15日) 修学旅行 (24～27日) 3年学年末考査 (26～31日)	<u>第3回校内実力テスト</u> (11日) 【校外模試(21日)】	<u>第3回校内実力テスト・ 第1回就職模試</u> (11日) センターチャレンジ(15日) 【校外模試(21日)】	センター試験対策特別授業 (～12日)	国公立大2次出願懇談会 国公立大2次出願
2	1・2年学年末考査 (21～24日)	第2回進路希望調査	【校外模試(11日)】 第2回進路希望調査	国公立大前期試験	
3	卒業式(1日) 終業式(17日)		<u>第2回就職模試</u> (9日)	国公立大後期試験	

※テストの下線は校内関係
※2年普通科は10月校外模試のいずれかを受験。

2. 学年別 校外模擬試験年間計画

3年

実施予定日		模 擬 試 験 名 称
月	日(曜日)	
6月	12日(日)	◎ ○ 進研模試3年6月総合学力マーク模試 ○ 進路マップ 実力判定テスト
7月	9日(土)	◎ ☆ 進研模試3年7月総合学力記述模試
9月	17日(土)	◎ ☆ 進研模試3年9月ベネッセ・駿台マーク模試
10月	15日(土)	◎ ☆ 進研模試3年10月ベネッセ・駿台記述模試
11月	5日(土)	◎ ☆ 進研模試3年11月ベネッセ・駿台マーク模試
12月	23日(金)祝	◎ ☆ 高予備入試センター試験ファイナル

2年

実施予定日		模 擬 試 験 名 称
月	日	
6月	12日(日)	★ 進路マップ 実力診断テスト
7月	9日(土)	◎ 進研模試2年7月総合学力テスト(記述)
10月	15日(土)	★ 進路マップ 実力判定テスト
10月	29日(土)	◎ ☆ 進研模試2年11月総合学力テスト(記述)
1月	15日(日)	◎ ☆ 高2センター試験チャレンジ(マーク)
1月	21日(土)	◎ ☆ 進研模試2年1月総合学力記述模試
2月	11日(土)祝	◎ ☆ センター試験早期対策模試(マーク)

1年

実施予定日		模 擬 試 験 名 称
月	日	
6月	12日(日)	◎ ★ 進路マップ 実力診断テスト
10月	15日(土)	◎ ★ 進路マップ 実力診断テスト
1月	21日(土)	◎ ☆ 進研模試1年1月総合学力テスト(記述)

※1年特進クラス、2・3年文理コースの生徒は、◎印を受験する。

※進学希望者は、できる限り★、☆印を受験する。

1・2年普通科の生徒については、★印を全員受験する。

(2年文理コースの生徒はこれに代わり7月・11月進研模試を受験)

※3年進学希望者は○印のいずれかを受験する。

合格者数一覧（過去4年間、過年度卒を含む）

国公立大学	年 度				私立大学	年 度				私立大学	年 度				国公立短大	年 度				専修・各種学校等	年 度				専修・各種学校	年 度			
	27	26	25	24		27	26	25	24		27	26	25	24		27	26	25	24		27	26	25	24		27	26	25	24
筑波技術大学				1	京都外国語大学				1	くらしき作陽大学			2	1	三重短期大学			1		大阪こども専門学校	1	1			愛媛調理製菓専門学校			1	
岡山大学		1			京都産業大学	2	1	5	1	就実大学	2	3	1	1	倉敷市立短期大学				2	大阪コミュニケーションアート専門学校			1		日産愛媛自動車大学校				1
鳥取大学	1				京都造形芸術大学		1			中国学園大学	1	1				国公立短大合計				大阪ダンス＆アクターズ専門学校	1				徳島健祥会福祉専門学校				1
香川大学		1	2		京都橘大学	1		1		ノートルダム清心女子大学	4	1	2	5						大阪調理製菓専門学校		1			穴吹医療大学校	4	9	6	2
愛媛大学				1	佛教大学			3		美作大学	1		1							大阪動物専門学校			1		穴吹工科大学校	2			1
高知大学	1				平安女学院大学		1			広島工業大学			1		私立短大	27	26	25	24	大阪ブライダル専門学校			1		穴吹コンピュータカレッジ	1	2	1	2
鳥取環境大学				1	龍谷大学	1	1	2	1	広島国際大学				1	淑徳大学短期大学部				1	大阪文化服装学院		1			穴吹デザインカレッジ	1	3	1	5
福山市立大学				1	大阪青山大学				1	福山大学	1			1	山野美容芸術短期大学				1	大阪保育福祉専門学校			1		穴吹動物看護カレッジ	4	2	5	2
県立広島大学			1		大阪大谷大学	1	1	1		安田女子大学				1	京都光華女子大学短期大学部				1	大阪リゾート＆スポーツ専門学校		1			穴吹パティシエ福祉カレッジ	10	3	3	9
香川県立保健医療大学	1	3	2	1	大阪学院大学	5		1	3	四国大学			2	3	京都聖母学院短期大学				1	大手前栄養学院専門学校	1				穴吹ビジネスカレッジ	4	2		3
高知県立大学				1	大阪経済大学	2	1	1	3	徳島文理大学	8	7	11	3	大阪国際大学短期大学部				1	大原簿記法律専門学校				2	穴吹ビューティーカレッジ	2			3
国公立大学合計	3	5	5	6	大阪芸術大学				2	四国学院大学	4	8	10	5	大阪成蹊短期大学				1	関西ビューティプロ専門学校		1			穴吹リハビリテーションカレッジ	3	5	5	8
					大阪国際大学	1	3	2		高松大学	9	2	3	5	関西外国語大学短期大学部				1	関西美容専門学校		1			香川看護専門学校				1
私立大学	27	26	25	24	大阪産業大学			1	4	松山大学	2	4	6	4	関西女子短期大学	1	1		1	グラムール美容専門学校	1				香川県歯科医療専門学校	2	2	1	4
石巻専修大学		1			大阪商業大学		1		1	福岡大学				1	神戸女子短期大学		1	1		専門学校ESPエンタテインメント		1			香川県美容学校	2	1		2
東北学院大学		1			大阪保健医療大学	1				長崎総合科学大学		1			園田女子大学短期大学部				1	三幸学園ビューティアート専門学校	1				香川県立高松高等技術学校	1	3		1
宮城学院女子大学		1			関西医療大学				1	南九州大学				1	武庫川女子大学短期大学部				1	修成建設専門学校		1			香川県立高松南高校専攻科	35	32	34	32
足利工業大学		1			関西外国語大学		1								川崎医療短期大学				1	滋慶おもてなし＆ブライダル・観光専門学校	1				香川県立農業大学校			1	2
作新学院大学				1	関西福祉科学大学				1						就実短期大学				1	辻製菓専門学校			1		木田地区医師会付属看護学院				1
東京国際大学	1				近畿大学		1	1	3						中国短期大学				1	辻調理師専門学校		1	1		キッス調理技術専門学校	3	1		2
神田外語大学			1		阪南大学		1								徳島文理大学短期大学部			1	2	東洋医療専門学校			1		四国こどもとおとなの医療センター附属普通科看護学校	1	2		
城西国際大学		1			桃山学院大学	1	3								香川短期大学	9	8	13	14	日本ナレーション技術専門学校	1				四国医療専門学校	3	5	2	7
亜細亜大学				1	関西国際大学		3								高松短期大学	7	14	10	7	パンタンデザイン研究所		1			四国職業能力開発大学校	1	3		2
大妻女子大学	1	1			関西福祉大学	1	1													ビジュアルアーツ専門学校				1	四国総合ビジネス専門学校	6	2		3
国士舘大学				3	甲子園大学			2												放送芸術学院専門学校			1	2	四国医療福祉専門学校	3	5	2	1
駒沢大学				3	甲南大学			1	2						私立短大合計	17	28	32	26	ル・トア東亜美容専門学校			1		高松市医師会看護専門学校				4
駒沢女子大学				1	甲南女子大学		6	1												神戸医療福祉専門学校三田校	2				東京アカデミー				1
専修大学				2	神戸海星女子学院大学				1						短大合計	17	29	32	28	神戸総合医療専門学校			2	1	守里会看護福祉専門学校	1	1		
大東文化大学			2	3	神戸学院大学	4	1	1	3						年 度					神戸電子専門学校			2	1	小豆郡医師会立小豆島准看護学院				1
帝京大学			1		神戸女子大学		1								専修・各種学校等	27	26	25	24	神戸動植物環境専門学校	2				ニチイ学館				1
東京工芸大学			2		神戸親和女子大学	2	1		1						盛岡医療福祉専門学校			1		神戸ファッション専門学校	1				丸亀市医師会附属准看護学院	1			
東京女子体育大学				1	園田学園女子大学	2	1	1							東京アニメ声優専門学校	1				神戸ブレイメン動物専門学校			1		吉田愛服飾専門学校				1
東京福祉大学			1		姫路獨協大学	5	1	1							文化服装学院	1				神戸元町子ども専門学校	1				広島製菓専門学校			1	
東京農業大学			1		武庫川女子大学				1						横浜スイーツ＆カフェ専門学校	1				トヨタ神戸自動車大学校		1		2	文化服装学院広島校			1	
日本大学			2	1	流通科学大学	1									甲賀健康医療専門学校			1		日本栄養専門学校			1		福岡国際医療福祉学院			1	
日本社会事業大学				1	帝塚山大学				1						京都芸術デザイン専門学校			1	1	ベルエibelビューティ専門学校				2	フチガミ医療福祉専門学校	1			
日本女子体育大学	1				天理大学	1									京都理容美容専修学校				1	朝日医療専門学校	1								
関東学院大学	1		1		奈良大学			1	1						アミューズメントメディア総合学院				1	インターナショナル岡山歯科衛生専門学校		1	1						
新潟産業大学				1	岡山学院大学	1									ESPギタークラフトアカデミー				1	岡山情報ビジネス学院	1								
大同大学	1				岡山商科大学	1	2		1						大阪アニメーションカレッジ				1	岡山ビジネスカレッジ		1							
中京大学		1			岡山理科大学	4	4	1	4						大阪アニメーションスクール専門学校				1	倉敷ビューティーカレッジ				1					
日本福祉大学	1		1	1	川崎医療福祉大学	1	5	1	1						大阪医療技術学園専門学校				1	専門学校岡山ファッションスクール				1	その他			2	2
名城大学			1		環太平洋大学			3		私立大学計	77	82	90	86	大阪医療福祉専門学校				1	玉野総合医療専門学校	1		2		専修・各種学校計	115	113	112	105
びわこ成蹊スポーツ大学	1				吉備国際大学	1		1	2						大阪ECO動物海洋専門学校	1	1			西日本調理製菓専門学校	1		1						
大谷大学				2	倉敷芸術科学大学		3		1	大学合計	80	87	95	92	大阪キャリアナリー製菓調理専門学校	2				広島工業大学専門学校	1				合 格 者 計	212	229	239	225

就職先と就職者数

(平成25年度～平成27年度)

※平成 28年 3月31日 現在

(県 内)

D 建設・土木業						
会 社 名	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
浦川設備興業(株)			1		1	
大一電気工業(株)		1				
田村ボーリング(株)	2				1	
(株)電工社エンジニアリング	1	1				
(株)ナイバ	1					
(株)大王工務店	1					
(株)永井組	1				1	
四国ニチレキ工事(株)	1					
青葉工業(株)	1					
西日本高速道路エンジニアリング四国(株)			1			
末澤緑地(株)			1			
新日本建工(株)			1			
く有)一健板金工業所					1	
大一工業(株)					1	
大よし電機工業(株)					1	
(株)プラスアルファ					1	
タチバナ工業(株)					1	
合計人数	8	2	4	0	8	0

E 製造業						
会 社 名	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
アオイ電子(株)	1			1	2	
(株)アカギ						
朝日スチール工業(株)	1	1	1	1		
(株)川西水道機器	2		1			
讃州製紙(株)			1			
(株)原和裁研究所		2				
(株)レクザム(隆祥産業)				1		
(株)アイ・エフ・エス		1				
(株)東洋スチール製作所	1		1			
泉鋼業(株)			1			
谷口生コンクリート(株)			1			
(株)ギンボバック四国工場				1		
(株)サンテック			1			
(株)タダノ					1	
四国鉄工(株)						1
東邦電機工業(株)					1	
合計人数	5	4	7	4	4	1

I 卸・小売業						
会 社 名	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
(株)ジャンプ	1					
小野(株)		2		2		2
(株)ジーフット	1					
(株)コスモス薬品				1		
(株)ハローズ	1					
(株)サクセス携帯事業部				3		1
(株)マルビシスポーツ	1					
(株)ハニーズ		1				
(株)ムーミー		1				2
(株)春風堂			1			1
(株)ぐれいと			1			
(株)フジデン				1		1
(株)高松三越						1
(株)きむら						1
(株)ジーンズ・カジュアルダン						1
(株)ワールドストアパートナーズ						1
(株)レディ薬局						1
(株)フェイス						1
三和鋼管(株)						1
合計人数	4	4	2	7	0	14

R サービス業						
会 社 名	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
第一測量(株)			1			
西日本ビル管理(株)				1		
宗教法人 金比羅宮				1		
日本郵便(株)					1	1
合計人数	0	0	1	2	1	1

P 医療・福祉業						
会 社 名	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
(社福)光寿会特養あかね		2		2		
(社福)さぬき				2		4
(社福)すみれ福祉会	1	1		3		2
(社福)牧羊会特養シオン丘						2
(社福)福寿会特養松林荘				1		
(医)クワヤ病院	1					
(社福)弘善会		1		1		1
(社福)まほろば福祉会 特養福寿		1		1		
(医)五色会		1				
NPO法人アイルコート		1				
(医)仁泉会老健 鮎の里		1				
(医)おさか脳神経外科医院		1				
(社福)香川県済生会特養なでしこ香川		1				
(社福)特養サマリア		1				
(医)福生会多田羅内科クリニック				1		
(社福)共済会特養楽々苑				1		
(株)ひまわり						1
(社福)鶴足津福祉会						1
(医)グローバル会						1
合計人数	2	11	0	12	0	12

H 運輸業						
会 社 名	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
四国旅客鉄道(株)	1		1		1	
日本通運(株)高松航空支店			1			
佐川急便(株)					1	
合計人数	1	0	2	0	2	0

M 飲食・宿泊業						
会 社 名	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
穴吹エンタープライズ(株)			1			
(株)一鶴				1		
大洋商事(株)				1		
(株)JR四国ホテル開発		1				1
(株)琴参閣						1
合計人数	0	1	1	2	0	2

S 公務						
高松市役所			1		1	
自衛隊		1			2	
香川県警					1	
高松刑務所					1	
合計人数	0	1	1	0	5	0

T その他						
(株)アクティオ			1			
(有)鈴木樹園			1			
香川県土地改良事業団体連合会	1				1	
合計人数	1	0	2	0	1	0

(県 外)

会 社 名	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
(株)小田原製作所			1			
日レキ特殊工事(株)			1			
大阪府警			1			
(株)ビッグカメラ						1
すし富				1		
トヨタ自動車(株)						1
合計人数	0	0	3	0	1	2

<就職者数の推移>

県内合計	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
男女別合計数(県内)	21	23	20	27	21	30
男女合計(県内)	44		47		51	

県外合計	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
男女別合計数(県外)	0	0	3	0	1	2
男女合計(県外)	0		3		3	

全体合計	25年度		26年度		27年度	
	男	女	男	女	男	女
男女別就職者数	21	23	23	27	22	32
就職者数合計	44		50		54	

③人権・同和教育について

人権・同和教育部

人権・同和教育は、各自が幸福になるため、自己をかけがえのない存在として認識するとともに、他者についても自己と同様に大切にできる精神を育成し、差別に気付く人権感覚や差別をなくそうとする意欲を身に付けさせることを目指しています。

1 活動方針

香川県人権教育基本方針に基づき、全教職員の正しい認識と共通理解のもとに、本校のこれまでの取り組みを踏まえ、香川県教育委員会、香川県高等学校教育研究会人権・同和教育部会と連携し、地域社会の実情を考え、積極的かつ総合的な人権・同和教育を推進する。

知的理解にとどまらない「生徒の心にとどく人権・同和教育」をめざし、あらゆる差別を解消していくために積極的に行動する意欲と態度を育成する。

(1) 人権を尊重する意欲や態度を育成する

人権問題の解決を自らの課題としてとらえ、人権が尊重される社会の実現に向け、課題解決のために積極的に行動しようとする実践力を身に付けることを目指します。

そのために、主体的に取り組む体験活動を取り入れた学習を実践します。

(2) 人権についての理解と認識を深める

豊かな人権感覚をもち、人権や人権問題についての的確な思考力、判断力を身に付けることができるよう、人権の意義や同和教育をはじめとする様々な人権課題について学習します。

(3) 人権意識の基礎を培う教育を推進する

自分の大切さを自覚し、誇りをもつことが、人権意識の形成に大きく寄与することから、自己をかけがえのない存在として認識するよう取り組みます。

人権がすべての人に保障されていることの理解を深められるよう、相互の違いも含め認め合うことのできる仲間づくりや、一人ひとりの人権を大切にしたい教育を実践し、お子様が人権意識を身に付けるための基礎を培います。

2 努力目標

- (1) 教職員の正しい認識と共通理解を深める現職教育の充実を図る
- (2) ロングホームルームの指導内容や方法の改善を図る
- (3) 生徒の学力保障・進路保障の確立を図る
- (4) 保護者との連携及び啓発活動の充実を図る
- (5) 学校間（中高連携など）や関係機関との連携の強化を図る

3 本年度の主な計画

(1) 教職員の正しい認識と共通理解を深める現職教育の充実

- ① 現地研修実施（新転任教職員等）
- ② 校内研修会実施、全人教大会・四人研大会、その他の研究会への参加と報告

(2) ロングホームルームの指導内容や方法の改善

① 人権・同和教育ロングホームルームのテーマ（指導内容と指導法を改善を図る）

	1 学 期	2 学 期	3 学 期
1 年	6月17日(金)、6月24日(金) 人権について ～差別の木を切ろう～ 【課題：さまざまな差別】	11月11日(金) さまざまな差別① 【課題：女性・子ども・外国人等】	1月27日(金) さまざまな差別② 【課題：高齢者・障害者等】
2 年	6月17日(金) 同和問題とは何か 【課題：同和問題】	11月11日(金) 部落解放への歩み(戦前) ～水平社宣言に学ぶ～ 【課題：同和問題】	2月10日(金) 部落解放への歩み(戦後) ～同和対策審議会答申から考える～ 【課題：同和問題】
3 年	6月17日(金) 同和問題の現状と課題(1) ～進学・就職差別をなくすために～ 【課題：同和問題】	11月11日(金) 同和問題の現状と課題(2) ～結婚差別について～ 【課題：同和問題】	家庭学習期間中の登校日 差別のない社会を築くために (人権・同和教育主任による講話) 【課題：さまざまな差別】

② ロングホームルーム等で人権委員をより活性化し、南高祭では「人権展」を実施する

(3) 生徒の学力保障・進路保障の確立

校内各分掌及び関係機関との連携を維持発展させ、生徒の進路保障の確立を目指す

(4) 保護者との連携及び啓発活動の充実

① 入学式、PTA理事会・総会での説明・現況報告、「人権・同和教育だより」の発行

② 四人研大会等の研究会、人権・同和教育指導者研修会等への参加・報告(4を参照)

③ 南高祭での「人権展」の実施

(5) 学校間（中高連携など）や関係機関との連携の強化

近隣中学校の人権・同和教育の授業等を参観し、地区文化センターの行事等の参観をする

4 各種研究会・大会、研修会への参加について

主な研究大会・研修会の名称(実施日の順)	実施日
第63回四国地区人権教育研究大会(高知大会)PTA会員参加	7月7(木)～8日(金)
第66回全国人権・同和教育研究大会(熊本大会)	11月26日(土)27日(日)
人権・同和教育指導者研修会(香川県県民ホール他)PTA会員参加	1月19日(木)

5 本年度の人権・同和教育部員（担当学年団別）

主任 檜垣/1年 徳永・細川・中村^康・小林^賢・松下・椿山/2年 梶村・中村^悦・米井・中村^純/3年 齋藤^秀・岡田

6 香川県高等学校教育研究会人権・同和教育部会会誌「^{こみち}蹊」(A4版62頁)について

人権・同和教育の理論と実践をより高めるための冊子で、県内教員の実践や気付き等が収録されています。図書室にあり、保護者にもご覧いただけます。主な内容をご紹介します。

【第39号(2015,2,16発行)の目次から抜粋】**巻頭図版** 各校の人権・同和教育ロングホームルーム等/**特別寄稿** 逃げちゃだめだ/**特集** 各校の実践～人権・同和教育ロングホームルーム指導案～/**講演抄録** 「私の歩んできた道～見えないから見えたもの～」/**研究レポート** 人権系の活動報告/**実践報告** 「教科書無償運動のふるさと」長浜を訪問して/**ブロック自由原稿** (人権・同和教育主任の執筆した文章)/**こだま** (薦された教員が執筆した1ページものの随想)/その他 色々あります。

④生徒指導について

生徒指導部

1 基本方針

本校では、入学した生徒全員が、自分の進路に希望をもって卒業して欲しいと願っています。そのために心を鍛え育み、基本的な生活習慣の確立を目指しております。今年度は「正しい制服の着用」「マナー・モラルの向上」「交通ルールへの遵守」を重点目標として指導を進めています。また、多くの愛される人間に育てるために常に感謝の気持ちや思いやりの気持ちを持って生活する大切さやあいさつの大切さを伝えようとして取り組んでおります。

なお、以下の点を基本方針として指導しております。

- ①マナー・モラルの向上
- ②あいさつのできる、校歌の歌える南高生
- ③端正な服装
- ④基本的な生活習慣の確立
- ⑤時間を守る

2 生活の現状について

①遅刻について

「時間を守る」ということは、全ての生活場面においての基本であり、また、将来、社会人として欠かすことのできないものです。そのため、登校時に職員が正門などで声かけをしたり、遅刻したときには入室許可証取得手続きの徹底を図ることや遅刻回数による段階的な指導をしております。昨年度、遅刻については保護者の皆様の協力を得て、昨年度は902回でした。非常に遅刻の少ない学校になっています。今年度はこの数字が少しでも減らせるよう指導していきたいと考えています。

②学校生活について

南高の生徒であるという自覚と責任を持った行動がとれるように指導しています。全校生徒が自覚と責任を持って努力してくれていると思います。制服の着装の乱れ、頭髪の違反は子供たちの心の変化のサインと捉え指導しております。実際に問題行動につながっていった例も少なくありません。服装違反をする生徒については、継続的かつ段階的な指導（反省文指導）をしております。複数回、服装違反を繰り返す生徒につきましては保護者の方に相談させていただくこともございます。特に、スカート丈については警察、育成センター等から防犯上の観点から短くしないよう指導されております。（膝のお皿の長さで指導しています。）頭髪については、何もしないというのが原則になります。染色したり、パーマ（ストレートパーマを含む）をあてたりした場合、改善していくのが大変困難です。長期休業中など生活に油断が生じやすい時期に多く違反が見られますので、ご家庭でも十分に注意をお願いします。また、ドライヤーの使いすぎや、アイロン等の使用で髪が傷み、変色している生徒もいます。これらの指導にも大変苦労しています。とにかく、髪を傷めることのないようご家庭でのご指導をお願いします。

登下校時のあいさつや来校者へのあいさつなどは、教員の側からも積極的にあいさつの声かけをしております。また、各部活動で徹底したあいさつの指導や生活向上委員によるあいさつ運動等を行い、気持ちのいいあいさつができるようになっています。多くの人から高い評価を得るようになっています。

③交通安全について

交通安全については、交通安全講話（自転車シミュレーター）等行い、警察とも連携をとりながら、事故のないようにしていきたいと考えています。今年度からは高校生自転車免許制度が導入されます。車両運転者としての自覚と責任を求められています。また、交通委員が交通安全運動を行い、生徒自ら啓発活動を行っています。県下では高校生の交通事故が多発しております。自転車事故の半分以上が高校生が加害者か被害者になる事故です。また、高校生の自転車事故件数が高止まりしています。ご家庭で安全な通学路の確保していただき、携帯電話を使用しての運転・傘差し運転・二人乗り・音楽を聴きながらの運転・右側通行（逆走）等が絶対にならないようご指導ください。警察も交通指導強化を図って特に自転車の交通指導を行っています。警告書を与えられ、指導を受けた生徒も複数おります。事故がおこってからでは取り返しがつきません。保護者の皆様もご指導をお願いします。

④携帯電話・アルバイト・運転免許取得について

携帯電話については原則持ち込み禁止にしております。なお、登下校の安全確保のためにお子様に持たせる場合は届け出をし、必ずフィルタリングサービスを利用し、家庭でのルールづくりをお願いしております。SNS上でのトラブルも発生しています。SNSでの発信は本校では制限しております。また、考査中の携帯電話の持ち込みは不正行為と同義として指導しています。十分にご指導をお願いいたします。校内では電源を切って鞆の中に入れることを徹底して指導しています。

アルバイトについては、原則として禁止しています。ただし、長期休業中については、学業に大きな支障がなく職種や時間帯等が適切である場合には、届け出により許可をしています。

自動車・二輪車・原付等の運転免許取得についても、原則として禁止しております。なお、進路先の決定した3年生については、自動車学校の12月の最終入校日以降の通学を届け出により許可しています。

3 香川県学校・警察相互連絡制度について（別紙参照）

平成16年4月より、香川県学校・警察相互連絡制度ができております。学校と警察が連携し、情報を交換することにより、青少年の健全育成や犯罪被害防止に努めていこうというものです。よく読んでいただき、ご理解とご協力をお願いします。

保護者各位

香川県立高松南高等学校
校長 梶 正 司

学校と警察の連携による「香川県学校・警察相互連絡制度」に関する協定について

新緑の候、保護者の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に多大な御理解と御協力をいただきましてありがとうございます。

さて、現在、全国的に児童生徒を脅かす犯罪や事故等が多発し、県内でも同様な事件が発生するとともに、補導・逮捕に至る事件も多数発生しております。

このような中、学校が責任をもって児童生徒の教育に当たることは当然のことではありますが、近年の児童生徒の問題行動等が学校外へ広がり、学校だけで対応することが困難な状況も見られます。これまでも警察等との連携を図りながら児童生徒の問題行動等への対応をまいりましたが、昨今の状況を踏まえ、さらに一層の相互協力が必要となっております。

このようなことから、県教育委員会と県警察本部は、平成16年4月27日に標記の制度に関する協定を取り交わしました。この協定に基づいて、各警察署は取り扱った児童生徒に関する重大事案については、学校へ連絡することになりました。また、学校でも、警察署との連携が必要と認められる事実について、警察に連絡を行い支援と協力を求めることとしております。

つきましては、下記を参照いただき、この協定の趣旨を御理解の上、ご協力をお願いいたします。

記

1 目的

この協定は、学校と警察が児童生徒を健全に育成していくため、児童生徒の非行等の問題について連絡を行うことにより、問題の所在を相互に理解し、自らの役割を果たしつつ、緊密な連携を図りながら、非行や被害のより効果的な未然防止、立ち直り支援等を実施していくことを目的とする。

2 相互連絡対象となる内容

(1) 学校から警察への連絡内容

- ① 問題行動を起こす児童生徒の立ち直り支援が必要と認められる事案のうち、警察との連携が必要なもの
- ② 学校内外における児童生徒の非行の未然防止や安全確保が必要と認められる事案のうち、警察との連携が必要なもの

(2) 警察から学校への連絡内容

逮捕事案については、すべて連絡対象となる。また、これ以外の事案についても、警察と連携して行動し、継続的に対応することが必要と認められるものは連絡対象となる。例えば、以下のような場合等が考えられる。

- 暴走族の一員である場合や暴力団員等との交友がある場合。
- 繰り返しの恐れがある万引等の窃盗事件等で検挙、補導された場合。
- 性の逸脱行為を繰り返す場合や、常習的に家出を繰り返している場合。
- 悪質・重大な交通事故・違反等の場合。

⑤教育相談について

保護者の皆様へ

教育相談部

●はじめに

お子様方が本校での高校生活を始めてから、早くも約1か月が過ぎました。お子様方のご家庭での様子はいかがでしょう。5月は、新しい環境に慣れようと張りつめていた気持ちに、疲れが出てくる頃です。生徒や保護者の皆さんが悩みを抱えている場合、その悩みに使うエネルギーを問題解決へつなげるように、教育相談部は支援していきたいと考えています。人に相談することで、悩みをいったん手放し、客観的な視点で問題を見つめ、より多くの情報の中から自分で悩みを解決できるようになることを目指しています。

本校の教育相談部には15名の職員が配置されており、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーも1名ずつ定期的に相談活動をしています。生徒だけでなく、保護者の方もお子様との関わりの中でお悩みのことがありましたら、気軽に教育相談部にご連絡ください。なお、当然のことですが、相談内容やそれへの対応等に関するあらゆる情報は、個人情報保護の観点から万全に管理しておりますので、安心してご相談ください。

●スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーの違い

スクールカウンセラー

「話を聴く」仕事の専門家です。面接を通じて、相談者の内面の理解を進める援助をします。それだけでなく、生徒がよりよい学校生活を送るために、教職員と一緒に生徒理解を深めていきます。

スクールソーシャルワーカー

「つなぐ」仕事の専門家です。困った状況に陥った時、その原因をその人自身にでなく、個人と環境との関係性の中で見出します。生徒や保護者にとってどうすることが最も良いかという視点で、最善策を考え、必要があれば関係者と支援の役割を分担します。

●カウンセリング実施予定日（カウンセリングは原則50分を一コマ）

○スクールカウンセラー 原則 毎週金曜日 12:30～17:30（下線日は月曜日）

● 4月	8日	<u>18日</u>	<u>25日</u>	● 5月	<u>9日</u>	<u>16日</u>	27日
● 6月	3日	10日	17日	24日	● 7月	8日	
● 9月	2日	16日	23日	30日	● 10月	7日	18日(火) 28日
● 11月	4日	11日	18日	25日	● 12月	16日	
● 1月	13日	20日		● 2月	3日	10日	17日
● 3月	3日						

○スクールソーシャルワーカー 原則 月1回木曜日 13:30～17:30

4月21日 5月12日 6月9日 6月30日 9月15日 9月29日
10月20日 11月10日 12月8日 1月19日 2月9日 3月2日

*** 相談については、学校へ電話（885－1131）をして教育相談係と時間の打ち合わせをしてください。**

*** 担任を通じて申し込まれてもかまいません。**

●校外の相談機関 校外でも下記の相談所等で相談が受けられます。

●カウンセリング

相談所	所在地	相談内容	受付時間	電話
香川県精神保健福祉センター	高松市松島町 1-17-28 香川県高松合同庁舎	メール相談あり	月～金 9:00～17:00	087-804-5565
香川県教育センター	高松市郷東町 587-1	不登校、いじめ、学業・進路、交友関係、発達障害（要予約） *メール相談あり	月～金 9:00～17:00 第2・4土曜日 13:00～17:00	087-813-0945 (受付)

●電話相談

名称	相談所	相談内容	受付時間	電話
こどもホットライン	香川県	子どもからの電話相談	月～金 9:00～16:30 18:30～22:00 日 13:00～16:30	087-835-7867 fax 087-831-1912
いじめ専用相談（ファックス）		いじめなどの相談	年中無休 24 時間	fax 087-833-8840
子ども電話相談	県教育センター	児童生徒、高校中退者からの電話相談	9 時～21 時（通年）	087-813-3119
子育て電話相談		24 時間いじめ電話相談窓口もある(087-813-1620) * 全国統一のいじめ電話相談ダイヤル (0570-0-78310)	9 時～21 時（通年） 子育てに関する悩みや不安	087-813-2040
子供のネットトラブル電話相談		SNS 等に誹謗中傷や個人情報 を無断で掲載された場合の対応。 チェーンメールやなりすましメールによる被害を受けた場合の対応等。	月曜日～金曜日 (祝日・年末年始を除く) 9 時～17 時	087-813-3850
こころの電話相談	県精神保健福祉センター	乳幼児から老人までの心の相談	月～金 9:00～16:30	087-833-5560
子どもと家庭の電話相談	子ども女性相談センター	子どもや家庭に関する相談、18 歳未満の子ども対象	月～土 9:00～21:00	087-862-4152
少年相談電話	県警本部内	非行問題、犯罪被害などに関する子どもと親からの相談。メール相談もあり	月～金 9:00～17:00	087-837-4970
少年相談電話	中讃少年サポートセンター			0877-33-3015
子育てホットライン（面談もあり・面談は要予約）	県教育委員会	家庭教育の悩みや不安に関する相談。ファックス相談は常時	月～金 9:00～16:30 18:30～22:00 日 13:00～16:30	087-861-4951 fax 087-831-1912
香川いのちの電話	社会福祉法人香川いのちの電話	不安や悩みの相談	年中無休 24 時間	087-833-7830 fax 087-861-4343

⑥保健指導について

保健指導部

3年間の高校生活を健康で安全に過ごすために、自らの健康をつくりながら、さらに一生のうちで身体面、精神面ともに最も変化の大きなこの時期に、生徒それぞれがより豊かな成長を目指してほしいと思います。

学校生活の基盤となるのは家庭生活です。何よりもまず朝元気で登校できるよう、家庭でのお子様の生活について、特に規則正しい生活と食生活について、心配りをよろしくお願いいたします。

1. 今年度の保健目標

(1) 生涯にわたる健康の基礎づくり

- ① 定期健康診断の円滑な実施と保健管理・健康教育における結果の活用
 - ・健康診断結果による事後処置の徹底と、配慮を要する生徒の運動・学習・学校行事参加等、個々の対応について共通理解を図る。
 - ・学校管理下のけがについて、担任・部顧問・授業担当者と保健室との連絡を密にし、独立行政法人日本スポーツ振興センターへの申請手続きに遺漏のないよう努める。
- ② 生活習慣病の予防など、生涯にわたって健康課題を見つけ、主体的に解決していく能力や態度を養うため、日常の健康管理等を活用し、生徒の健康面や生活面の情報を多面的にとらえ、個々の生徒に応じた適切な日常生活の実践について指導を行う。

(2) ロングホームルームにおける性教育・・・各学年に応じた指導の充実

ロングホームルームにおける性教育を通して、異性を尊重する態度を身につけ、異性との交際において適切な意志決定や行動選択ができるよう指導するとともに、個々に応じた具体的な指導ができるよう、日頃より生徒との会話や関係づくりを心掛けた個別指導に努める。

(3) クラスや部の人間関係や学習に問題を抱える生徒に対する、相談的対応と校内連携の充実

- ① 保健室においては、様々な対応の機会をとらえて生徒との信頼関係をつくり、生徒自らが自己の心身の問題を考え、適切な行動を見出す支援ができるような保健室経営を目指す。
- ② 保健室登校生徒等に対しては、担任の先生を中心にスクールカウンセラー等関係者と共に、チームとして一貫した支援が行えるように効果的な連携を図る。

(4) 生徒保健委員会活動の充実

学校保健委員会における研究発表や、南高祭等における「保健展」の開催、心肺蘇生法への参加等を通して、心身の健康と安全の大切さについて生徒保健委員会から学校全体へ発信する。

(5) 学校環境安全・衛生管理の徹底

- ① 水質検査、照度検査、空気検査に加え、近年新たに追加されているシックハウス関係検査、ダニ又はダニアレルゲンの検査等を適切に実施し環境の改善を図る。
- ② 全職員による毎月の校内施設設備の安全点検を徹底し、職員・生徒の安全確保に努める。

(6) 「冷房病」予防対策について

エアコンの使用による身体への影響として、温度差が原因による「冷房病」の症状が出ることが予想される。その予防のためには外気との温度差を十分配慮した室温設定を行い、生徒の体調管理についても適切な対応を行う。

(7) 校内救急体制の徹底……心肺蘇生法・AED講習会を実施する（平成28年5月24日予定）

2. 保健室の利用と学校での病気やけがに対する対応について

(1) **お 願 い**

登校前の健康観察

観察点

1 時間目が始まる前から具合が悪くなり、保健室を訪れる場合があります。お子様の健康状態の変化を一番に察知できるのは保護者の方だと思います。朝「いつもとちがうな？」と感じたら、いつも以上にお子様の心身の状態に心配りをお願いします。また、登校後学校で特別な対応が必要な場合は学校にご連絡ください。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ・ 元気がありますか | ・ 昨夜はよく眠れていましたか |
| ・ 目がはれたり、充血していませんか | ・ 顔色はいつもと同じですか |
| ・ 皮膚に発疹やむくみはありませんか | ・ 食欲はありますか |
| ・ 咳をしていませんか | ・ たびたびトイレに行っていませんか |

(2) **学校で病気やけがをしたとき**

① 保健室での処置は応急手当

保健室での手当はあくまでも応急処置ですので、ご家庭ではその後の経過観察と手当をよろしくお願いします。

② 保健室における内服薬の使用について

体質による副作用の問題や、原因がわからない頭痛や腹痛の場合、薬によりその痛みを抑えることで重大な病気の発見の遅れにつながるなどの危険性も考え、本校でも内服薬の使用は控えていますのでご理解をお願いします。必要な場合は、本人にあった薬を持参させてください。

③ けがや病気の際の医療機関への受診について・・・緊急時の連絡先を明確に。

けがや病気の程度により医療機関を受診する必要性が生じた場合ですが、最近の病院は受診時に必ず保険証が必要なことや、ご家庭によっては、その後の通院の関係で希望する病院があることから、基本的には保健室から担任の先生を通じて保護者の方に連絡し病院に連れて行っていただいております。緊急を要する場合や保護者の方に連絡がとれない場合は、学校で対応をいたします。また、急な発熱など病状によって早退させる場合も、原則として担任から家庭連絡を行い、お迎え等をお願いしています。

3. 健康診断の実施と結果の通知について

健康診断の結果、検査や治療が必要な場合は、その都度直ちにお知らせします。速やかに専門機関を受診し、検査結果は必ずクラス担任の先生までご提出ください。

4. 学校において予防すべき感染症について

インフルエンザ、おたふくかぜ、水ぼうそう、はしか、風疹等、集団感染の恐れがある感染症は出席停止となります。学校の所定の用紙をお渡ししますので、担任の先生を通じて保健室までお知らせください。

5. 独立行政法人日本スポーツ振興センターについて

独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付は、学校管理下における生徒の災害について、保護者に対して災害共済給付（医療費の一部、障害見舞金、死亡見舞金の支給）が行われる制度で、本校では全員加入していただいております。

◎ 対象となる学校管理下の範囲

授業中、休み時間中、学校行事（遠足、修学旅行など）登下校中、部活動中等。

◎ 支給の条件

- ・ 申請の期限（災害共済給付を受ける権利）は、その給付事由が生じた日から2年間です。
- ・ 医療費の総額が5,000円以上のもの（健康保険を使って、1,500円以上のもの）
- ・ 同一の災害の負傷での医療費の支給は、初診から最長10年間です。
- ・ 交通事故等のような損害賠償を受けたときや、他の法令の規定による給付等を受けた場合は給付が行われないことがあります。ひとり親医療等の適用を受けた場合は、その旨お知らせください。
- ・ 歯科の自由診療、入院時の差額ベッド代等、健康保険の適用にならない医療費は給付されません。
- ・ 故意によるもの、重大な過失によるものについては給付されないか、減額される場合があります。

◎ 手続きと給付金の支給

- ・ 受傷後医療機関を受診した場合は、速やかに担任の先生に申し出た上で、保健室にて申請手続きを行ってください。保健室では所定の用紙を渡しますので、病院で記入してもらい、その月の25日までに保健室に提出してください。
- ・ 給付金の支給は、提出後2～3ヶ月後になります。支給された給付金は、保護者に通知の上授業料口座に振り込まれます。



6. 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方

▽ 内 科	松 岡 信 夫 先生	マツオカ医院	高松市一宮町
	國 重 英 治 先生	國重内科・小児科医院	高松市香川町
▽ 眼 科	谷 崎 勅 先生	谷崎眼科医院	高松市円座町
▽ 耳 鼻 科	三 谷 知 生 先生	さんあいクリニック	高松市松縄町
▽ 歯 科	小 倉 寛 治 先生	おぐら歯科医院	高松市太田上町
	中 塚 智 雄 先生	なかつか歯科医院	高松市栗林町
▽ 薬 剤 師	畑 本 和 重 先生		

平成28年度南高年間主要行事

4月	6日 7日 8日 8・11日 9日 15日 18～22日 22日 27日 27～5/14 28日	始業式 入学式 専攻科生徒総会、交流会、交通教室 身体計測・検診(～6月) 新入生オリエンテーション 香川県・看護協会合同就職説明会 R2ケースレポート発表 面接週間 進路ガイダンス・就職模試(3年) 体育祭 公開授業週間 第1回PTA理事会	10月	中旬 11～14日 13～11/9 20日 未定 未定	センター試験出願 中間考査 介護実習Ⅱ(福2年) 保育実習(生活デザイン科2年) 専攻科4校交流会 看護臨地実習(老人ホーム)(看2年)
5月	2日 6日 6～20日 14日 19～25日 20～6/16 23日 24日 27日 28・29日	遠足、臨地実習オリエンテーション(R2) 生徒総会 臨地実習(R2) PTA総会、授業参観、学級懇談会 中間考査 介護実習Ⅱ(福3年) PTA総会振替休日 AED講習会(R1) 戴帽式 県総合体育大会(サッカー)	11月	上旬 8日 9日 10・11日 16日 18日 19日 24～12/2 28・30日 30日	収穫感謝祭(環境科学科) 乳幼児交流会(生活デザイン科) 専攻科生徒総会 保育所実習(看3年) 芸術鑑賞 生徒総会 かがわ産業教育フェア(看・環・生・福) 看護臨地実習(看2年) 期末考査(R1) 香川大学実習(R1)
6月	1・2日 4～6、11 8～10日 9・10日 11日 17～20日 28日 30～7/5	中間考査(R1) 県総合体育大会 看護臨地実習(看2年) 実力テスト(1・2年) 校内模試・就職模試(3年) 県総合体育大会(サッカー、バスケ) 四国総体 乳幼児交流会(生活デザイン科) 期末考査(看3年は28～7/1)	12月	1～6日 2日 5～16日 5～21日 7～13日 20日 13～1/12 16～下旬 21日 22日 26～28日	期末考査 臨地実習オリエンテーション(R1) 臨地実習(R1) 国家試験対策特別授業(R2) 介護実習Ⅰ(福1年) 高松南保育園交流会(生活デザイン科) センター試験対策特別授業(3年) 保護者個別懇談会 クラスマッチ 終業式 福祉科課外(福3年)
7月	1日 4～8日 6～12日 13日 中旬 9日 12日 14・15日 15～下旬 16・17日 20日 19～25日 21～27日 26～28日 29日 7～8月	求人受付開始 看護臨地実習(看3年) 介護実習Ⅰ(福3年) 就職模試(3年) 農業クラブ総会(環境科学科) 高校野球開幕 乳幼児交流会(生活デザイン科) クラスマッチ 保護者個別懇談会 四国大会(水泳) 終業式 期末考査(R1・2, R2は19～29) 夏季前期課外(1・2・3年) 心理学集中講義(R1) 専攻科終業式 夏季集中学習会	1月	4日 6～2/10 10日 10～17日 10～24日 11日 14・15日 18～2/10 24～27日 26～31日 下旬 下旬	香川大学実習(R1) 看護臨地実習(看3年) 始業式 修了試験(R2) 臨地実習(R1) 実力テスト(1・2年)、就職模試(2年) 大学入試センター試験 国家試験対策特別時間割(R2) 修学旅行(2年) 学年末考査(3年) 第2回PTA理事会 介護福祉士国家試験受験(福3年)
8月	2日 上旬 4日 19日 23～29日 26日 29～31日 29～12/2	体験入学 臨地実習(香川大学周産期母子医療センター)(R2) 東讃保健福祉事務所実習(R2) 中央病院リエンテーション(R1・2) 夏季後期課外(1・2・3年) 専攻科集会(2学期始業式) 赤十字救急法講習会(看2年) 臨地実習(R2)	2月	2日 6～10日 11日 9～20日 上旬 16日 21日 21～24日 28日	自己推薦選抜 介護実習Ⅰ(福1年) 就職模試(2年) 学年末考査(R1) 看護師国家試験(R2) 専攻科ガイダンス(看3年) R1R2交流会 学年末考査(1・2年) 卒業式予定
9月	1日 2日 2・5日 9・10日 中旬 12日 13～16日 16日 14～26日	始業式、防災LHR 実力テスト(1・2年) 校内模試(3年) 南高祭 センター試験説明会 南高祭振替休日 研修旅行(R1) 就職試験開始 介護実習Ⅰ(福2年)	3月	1日 7・8日 13～15日 13～22日 17日 未定	卒業式、専攻科修了式 入学者選抜学力検査・面接 赤十字救急法講習会(福1年) 進路懇談(R1) 終業式、合格者招集 一宮地区防災訓練(看・生デ・生徒会)

斜体は保護者参加対象行事

平成28年5月14日

保護者各位

香川県立高松南高等学校
校長 梶 正 司

学校関係刊行物等への生徒写真等の掲載について（お願い）

春暖の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では学校の教育活動を紹介する目的で、下記のような刊行物等を毎年作成し、生徒が活動する様子の写真や個人名を含めた部活動の活躍の記録などを掲載しております。また、新聞や放送局等の報道機関等にも情報提供することがあります。

つきましては、掲載等にあたり生徒本人及び保護者の方の同意を個別にいただくべきですが、教育活動について情報提供することの趣旨をご理解いただき、掲載等のご承諾をお願い申し上げます。

なお、写真や部活動記録等の掲載につきましてご不明な点がございましたら、お手数ですが5月20日（金）までにクラス担任へご連絡ください。

記

- （１）生徒会誌「あゆみ」
- （２）卒業アルバム
- （３）高松南高新聞
- （４）高松南高校PTAだより
- （５）香友会だより
- （６）学校案内リーフレット
- （７）本校ホームページ
- （８）その他、本校が教育活動の一環として必要と認めるもの

平成28年5月14日

保護者各位

香川県立高松南高等学校
校長 梶 正 司

気象「警報」の発令時の対応について（お知らせ）

本校では、大雨や台風などで「警報」が発令された時に、これまでどおり、下記のような対応をしますので、TVやラジオなどのニュースに十分ご注意ください、お子様へのご指導をよろしくお願いします。

なお、警報の解除後に授業を実施する場合には、十分安全に注意しながら登校させてください。ただし、地域や交通機関、通学路等の状況により、登校できないと判断される場合は、学校へ連絡し自宅待機させてください。

また、休業日の課外や模試、部活動等も同様の対応となります。

記

対象警報：「大雨」「洪水」「暴風」「暴風雪」「大雪」の1つ以上

対象地域：「高松地域」又は「生徒の居住地」

対応方法

- 午前6時
 - ・警報発令中 — 自宅待機させてください。
- 午前6時～午前11時
 - ・警報発令中 — 自宅待機させてください。
 - ・警報が解除 — 授業を実施しますので、登校させてください。

地域や交通機関等の状況により、登校できないと判断される場合は、学校に連絡し自宅待機させてください。
- 午前11時
 - ・警報発令中 — 臨時休業とします。
- 登校後
 - ・警報発令 — 安全面を注意・指導し、下校させます。

下校手段の確保や安全確認ができない場合は、保護者の方へ連絡をとります。

農業管理棟

園芸実習室	2F
職員室	1F

食 堂

第2校舎

			3F	第2 美術室	L 3	美術 準備室	3－7	2－7	1－7	男女WC	1－8	2－8	3－8	1－9	L 4	L 5	第1美術室	
書道 教室	書道 準備室		2F	多目的教室		調理実習室		食物 職員室	被服実習室		女WC	1－3	2－3	3－3	1－6	被服実習室		被服職員室
視聴覚 教室	準備 室	生徒 会室	1F	調理実習室		トレーニングルーム		体育科 職員室	女子 更衣室	男 WC	生徒 指導室	3－6	2－6	3－9	2－9	L 6	保 健 室	

第1校舎 北

製図室	生物教室	化学教室	理科 準備室	理科 職員室	物理教室	商業科 職員室	パソコン 教室 1	パソコン 教室 2
看護実習室 2	医療 器械室	看護実習室 1	3－1	2－1	1－1	模型 標本室	司 書室	図 書 室
測量実習室		農 業 実 験 室	環 境 科 学 科 職 員 室	R－1	R－2	専 攻 科 更 衣 室	看 護 科 職 員 室	放 送 室

旧 専攻科棟

第1校舎 南

3F	音 楽 室		楽 器庫	音楽 職員室	テラス	1－5	2－5	3－5	L 2	テラス	
2F	看護実習室3		看護実習室4		物 品 保 管 室	看護実習室5		更衣室	L 1		憩いの広場
1F	土質・応用力学 実 験 室			3－2	2－2	1－2	進路 資料室	進学 指導室	就職 指導室	ホール	

旧 第一校舎 東棟

本館 北

3F	男 WC	女 WC	福 祉 総 合 実 習 室			準 備室		器 材室
2F	女 WC	男 WC	大 会 議 室			女子更衣室		男子更衣室
1F	職 員 室				印 刷室	玄関 ホール		

本館 南

3F	リネ 室	入浴 実習室	男子 更衣室	女子 更衣室	介護実習室			
2F	3－4	2－4	1－4	福祉科 職員室	演 習 室			
1F	倉庫	WC	教育 相談室	小 会議室	校長室	事務室		

北 体 育 館

日進館
(剣道場)